

令和元年9月6日

**公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録(9月期)**

【出席者】(敬称略)

濱田、一政、岡部、片桐、木村、佐藤、葉木、若笠
事務局：天寺、濱口
澤野推進委員会委員長、オブザーバー：森村

1. 濱田代表理事 挨拶
座間ネットで8月に東北の被災地訪問を実施。体調不良者が出た。安全管理の徹底を今後より一層強化していく。
2. 澤野推進委員会委員長 委員会報告
巻末添付_「事業報告と今後の予定」のとおり。
3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク報告
巻末添付_「運営委員会議事」を参照

3.1 理事会報告事項

① 寄付金報告

金額 432,000 円 件数 99 件 (9/3 振込記録まで)

災害対応積立金と SL 活動金として使用。現在 SL 活動金を「災害時レシポ冊子 (仮称)」の製作費として充てる。

② 各種頒布品の消費税引き上げ後の価格について

- ・非常用炊出し袋は 2019 年内については現行の価格 (250 円) で頒布。
2020 年からの価格については理事会にて継続審議を行う。

- ・ポロシャツ、活動帽は 10 月から価格変更

ポロシャツ 3,500 円→3,600 円、活動帽 3,000 円→3,300 円

④ 内閣総理大臣表彰 9/5 発表 千葉市 SL ネットワーク (深味肇 SL)

表彰と合わせ、災害救援ボランティア推進委員会 25 周年祝賀会を開催予定

2020 年 1 月 28 日(火)もしくは 30 日(木)18:00~KKR ホテル東京予定

推進委員会からは役員、会員企業、SL からは県役員、ネット代表に出席を承る。

3.2 2019 年事業の確認と報告

➤ 2019 年事業予定

① こども大学@かすかべ 2019 年 9 月 7 日 (土)

共栄大学の子供対象のオープンキャンパスで「3:3:3」を実施。40 名程を予定
導入⇒天寺、指導⇒埼玉県ネット

② 平成 31 年度防災イベント企画 2019 年 9 月 15 日 (日)、9 月 16 日 (月)

二子玉川ライズ/ギャラリー中央広場 にて出展。三角テント作成、展示

- ③ 愛川ふれあいの村主催事業親子で防災キャンプ 2019年10月5日(土)、6日(日)
SLは防災の観点でプログラム協力
- ④ 災害時の住環境・生活環境/アレルギーEXPO2019
2019年10月29日(火)、30日(水) 京王プラザホテルにて開催
「ユニバーサル食」への協力依頼、お米をおいしく炊く方法
- ⑤ SL企画セミナー第5弾「指導者のためのDIGセミナー」
9月30日(月)、10月7日(月)、21日(月)
神奈川県教育委員会受託事業の資料をベースとして5ステップで研修

3.3 各地域の活動報告

埼玉県ネット (若笠)

- 7/13 彩の国会議 県防災センター
- 7/18 定例会 武蔵浦和サウスピア
- 8/3 日本工業大学 救急講習
- 8/30 野外訓練 雨天中止
- 8/31 九都県市合同防災訓練見学 和光市
- 9/7 こども大学春日部 春日部共栄大学
- 9/20 定例会 武蔵浦和サウスピア
- 9/23 令和防災研究所セミナー

千葉県ネット (岡部)

- 8/19 県ネット地区運営委員会
- 9/1 九都県市合同防災訓練 ①災害VC運営、かけつけ ②防災フェア出展
- 11/11 千葉県ネット秋季研修予定 ストリートビューDIG実施予定 (清藤SL)

市原ネット (沼野)

- 9/1 市原市総合防災訓練 養老小学校 展示・体験指導
- 9/3 国分寺社協 中学校防災教育 HUG・体験指導
- 9/6 市社協V連絡調整会議 行事計画
- 9/7 若宮小学校区ワークショップ 地区防災計画モデル地区ワークショップの進行
- 9/18 いちはら市民大学 DIG講座
- 9/21 県消防学校 DIG講座 自主防災組織向け
- 9/29 V連協ボランティア祭 展示啓発活動

川崎ネット (佐藤)

- 9/8 川崎市総合防災訓練
- 9/12 中原ボランティア連絡会
- 9/19 定例会 市民活動センター
- 9/21 川崎市ご縁楽市
- 9/26 炊飯袋使用説明会 南加瀬団地
- 9/28 災害廃棄物ワークショップ 川崎市コンベンションホール
- 9/29 新城高校運営協議会(高校防災補助) 新城高校

横浜ネット（一政）

- 8/20 KSVN 運営委員会
- 8/23 富士見台小キッズ防災 生徒 102 名、先生 4 名 SL 横浜 6 名
- 8/31 ビッグレスキュー伊勢原 DITS(Twitter 登録)による情報発信体験 KSVN173 名
- 9/12 横浜清陵高校 DIG 事前打合せ
- 9/13 KSVN(内閣府三者連携会議)
- 9/18 防災ギャザリング
- 9/27 防災・減災セミナー 大田区産業プラザ

湘南ネット（葉木）

- 7/14 災害時トイレ実践入門研修会(大磯ふれあい会館) 13:30~16:00
参加者 30 名

巻末添付_【2019/7/14 SL 湘南ネット「災害時トイレ実践」報告】を参照

西湘ネット（石丸）

- 7/25 サマーチャレンジ なまずの学校 8 名
- 8/24 防災・減災サロン 鶴巻公民館 避難所マップを作り地域を知る 8 名

ざまネット(濱田)

- 7/27,8/3,4 県央相模原講座 11 名認定
- 8/9~ ZSVN10 周年企画 東北震災遺構見学 気仙沼伝承館が印象的
- 8/14,15 ボランティア体験サマースクール 13 名参加 3:3:3、普通救命、消防訓練体験
- 8/26 防災研修 相模台クリニック宿泊所
- 9/7 座間市防災訓練
- 9/11 炊出訓練 相武台小 PTA 役員
- 児童ホームマニュアル作成中 9/24,25,26 の 3 日間で三カ所避難訓練を実施予定

【次回の開催日】

2019 年 10 月 4 日（金）13 時 30 分～運営委員会

開催予定場所：かがやきプラザ 4 階 会議室 3

※尚、理事会は 10 月 15 日(火)13:30~16:00 に変更となりました。

2019年8月の事業報告と今後の予定 (7.5→8.29)

(9月6日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに この間の主な出来事と成果(私的解説)

その1、気象災害の激甚化傾向と新たな対策の必要性

今までの「常識」が地球温暖化のなかで通用しなくなる

猛暑(熱波災害)→WBGT(暑さ指数の国際基準)「危険」の頻発

本来は「非常事態宣言」、オリンピックはどうなるか。

豪雨(積乱雲群)→想定を超えた「短時間局所集中豪雨」

異常事態とみるべき警報連発の状況

※台風(大型化)→9月台風の被害の可能性

その2 地域に根ざした災害ボランティア活動

地域に必要とされ、地域に「愛される」災害ボランティア活動

船橋市での合同防災訓練 9/1 での成果

安倍首相等がボランティアセンター視察

その3 地域活動、被災地支援活動の専門チーム化

事前研修、修了者登録、定期訓練、実施体験等による専門チーム形成

被災者生活再建支援 8/7 豊島区シンポジウム(ニュースレター1面)

やる気のあるSLは、なぜ鍛えられるのか。

JBU パワーバンクでの飛躍

その4 多種多様な要望に対応し、主体性を大切にし、実施する防災教育

普及協会、SLの防災教育の新しさはどこにあるか

「住民目線」の大切さ

1、防災とボランティアをめぐる状況

1-1 社会全体(危機管理または重要ニュース)

7/4 告示 7/21 投票 参議院選挙 新選組、N国

1-2 災害,大事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上,首都圏は震度4以上)

上記基準での発生なし

イ 火山等(気象庁発表での噴火等)

・8/7 22:08 浅間山噴火 水蒸気爆発

ウ 気象災害(土砂含)(内閣府掲載を主に対象)

・6月下旬からの大雨 7/5 死者2人

・梅雨前線に伴う大雨及び台風第5号 7/23 死者1人

大雨特別警報 7/20 長崎県

・台風8号 8/6 宮崎市上陸 死者1人

・台風10号 8/15 広島市上陸 死者2人

・8月の前線に伴う大雨

大雨特別警報 8/28 発表 5:50 佐賀県、福岡県、長崎県 解除 14:55

浸水被害:武雄市、大町町(順天堂医院、鉄工所油流出) 死者4人

エ 熱波災害

- ・熱中症 死者数(8月) 東京 23区 過去最高の可能性
熱波災害、避難所の必要性

海外 ア 地震(USGC 発表、日付 UTC、原則 Mw7 以上か犠牲者多数)

日時	UTC	発生地	M	深さ	死者
7/06	03:19	米国・カリフォルニア	7.1	8 km	
7/14	09:10	インドネシア、ライウイ	7.3	10 km.	

上記基準での発生なし

イ 火山等

7/19 イタリア・シチリア島エトナ山噴火

ウ 気象災害[AFP]

- 7/21 仏、南部で観測史上最高の 46°C を記録 6/28
- 7/21 米、中西部から大西洋岸に猛暑 NY 非常事態宣言
- 7/23 南アジア豪雨被害 死者 650 人以上
- 8/13 インド、洪水 死者 184 人以上
- 8/26 スーダン 豪雨災害 死者 62 人

エ その他

[森林火災] 南米アマゾン 8/26 ブラジル政府 野焼き禁止令
大西洋・カナリア諸島

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

- 7/23 報道 復興庁、現体制で存続へ
- 9/5 防災功労者内閣総理大臣表彰 千葉市 SL 受賞

イ 自治体

ウ 東日本大震災

- ・8/30 [復興庁]避難・転居者数 4万 9953人前月比-318人 8/9 現在

エ 防災訓練等

- ・9/1 九都県市合同防災訓練 船橋市
安倍首相等がボランティアセンター視察

1-4 災害ボランティア等の動き (全社協 被災地支援・災害ボランティア情報)

- ・佐賀県内活動中 別紙のとおり

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK スペシャル等]

テレ朝 池上彰ニュース検定 シェイクアウト 8/30
NHK スペシャル 巨大都市 大停電 9/1

2-1 社会貢献活動：災害ボランティア

A、災害ボランティアリーダー養成事業

- ア SL 講座 10,726人 公認講座 2,774人 計 13,500人 8/31 現在
- イ 本部主催のSL養成事業
- ウ 大学等受託のSL養成事業

- ・ [講座] 夏期：神奈川県・ごま講座(公開) 7/27 8/3-4 終了
 - ：一橋大学(公開) 8/10-11-12 終了
 - ：東京大学(公開) 8/17-24-31 終了
 - 新規：青山学院大学(学内) 9/28-29 渋谷区

オ 他団体の研修等への協力(主なもの)

B、防災／減災啓発推進事業（主に首都圏開催）

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催事業の協力

- ・ [内閣府] こども震が関見学デー 8/7-8 普及協会

ウ 他主催事業の情報

C、S Lネットワーク／災害ボランティア活動報告

2-2 総合防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

ア 到達点 2019 国内累計約 万人

イ 取組み

東京都多摩市(9 都縣市合同防災訓練東京会場)で初実施

緊急地震速報シェイクアウト 11/5

ペルーでシェイクアウト

B、防災教育推進事業(普及協会)

ア チャレンジプラン・内閣府共催事業

- ・ [行事]10/19-20 ぼうさい国体 名古屋

イ 防災教育事業

- ・ [行事]9/7-8 安全教育学会年次大会 山形

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

- ・ [各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

- ・ [報告]8/7 生活再建支援シンポ 主催：豊島区 豊島区南大塚ホール

- ・ [デ活]9/24 第 2 回シンポジウム 主催：防災科研 都道府県会館

3、広報等、広報

S L レター 8 月下旬発行

1 面 被災者生活再建支援

以上

昨年11月の、本部主催の、「災害時トイレシンポジウム」を開催しましたが、その実践編として、今回、東は習志野市から、西は富士市のSLも参加し、参加者30名で ①大災害時のトイレに対する、各地域の行政の取り組み状況の調査を、参加者に事前に依頼しまとめる ②災害時トイレの四方山話し ③今回具体的に、市販されている災害時トイレ、及び、普段ありそうな身近なものを用いて、吸収性、臭いの変化を参加者が学日、チェックリストに記入する。 ④2週間前、1週間前に仕込んだ臭いがどのようなものか体感した。

災害時トイレとして提供して頂いた物は、

- ① スケットイレ (ニッソウファイン (株)) : 排便処理簡単、最長3ヶ月管悪臭防止、焼却処理可能
- ② ほっ！トイレタブレット ((株) エクセルシア) : 後処理簡単、水なしで大丈夫、衛生的で悪臭無し
- ③ NEW サニタクリーン ((株) 総合サービス) : ビニール袋に凝固シートを装着させ、直ぐ使用可能
- ④ BOS 非常用トイレセット (クリロン化成 (株)) : 驚異的な防臭力あり、中が見えにくい、シャカシャカ音が小さい、結びやすい、開けやすい
- ⑤ インスタントイレ (ホリアキ株式会社) : 防臭 ; ポリブチレン製フィルム使用で、ほぼ100%臭いの分子を封じ込め封印には、子ども・高齢者も簡単に封印できるストッパーバンドを使用、約2週間閉じ込め可能、防音・短時間吸水 ; 底面で受けるシートに、消音効果大の不織布タイプの高分子吸水シート (両面吸水式) を使用。1回の使用量で約1.5倍の吸水能力と吸水時間の短縮が可能女性にとって音の配慮までしてある
- ⑥ 簡易携帯トイレ 「備えちゃん」 (日本コーイン (株)) : 1袋で約400mlを固める、小便・大便どちらにも対応、イヤな臭気を素早く吸収、低コスト化を実現、10年間の保存が可能

の6種類で、これを参加者には、4種類 (当日は2種類のみ実施) 渡した。

臭いの試験体は、キムチ、納豆を、臭いは、アンモニア水を使用した。

<結果>

- 1, 行政の災害時トイレの取り組みは、大災害時水洗トイレは使用禁止にするところ、下水管が詰まったら、それから広報して使用禁止にするところなど様々であった。要は、殆どのところで、災害時トイレをどうするかを、真剣に考えていない実態が浮き彫りになった。今後、SLとしても地域を絡めて、災害時トイレをどうすべきか、訴えていく必要がある。
- 2, 永年トイレ研究一筋?の松川SLの、「トイレ四方山話し」は、世界的なトイレ事情から、トイレに付随する話しなど、興味深い話しで、大変好評であった。
- 3, 実践では、上記6種類に加え、消石灰、ペットシート、ネコ砂、高分子ポリマー、大人用紙オムツ、尿漏れパッド、新聞紙の7種類に対しても行った。
- 4, 結果は、時間的な制約で、じっくり評価できなかったこともあり、ばらついた。しかし、防臭効果で宣伝していた、BOS、スケットイレ、インスタントイレは、評価が高かった

<まとめ>

- ・災害時トイレ商品は、まだ進化している。
- ・1回ごとに処理するの方が、臭いの問題、見てくれ、衛生上好ましい。ただ、その処理袋を、何処にいつ頃まで保管するかは、地域状況を見て、検討する必要がある。

- ・但し、袋が大きいので、後処理が、特に、お年寄りには、空気を抜いてしなるのは大変と感じた。その点、インスタントイレには、ポリブチレン製フィルムを防臭用に使い、子ども・高齢者も簡単に封印できるストッパーバンド（ゴムバンドの替わり）を用いていたのは、ユニークであった。
- ・小用のものは、もっとコンパクトに出来ないか、また、女性用でこれは使い易いという商品が見当たらない。この辺りの商品開発を望みたい。
- ・全体に、もっとビニール袋の大きさ、形を工夫する余地がある。
- ・1袋当たりの単価をもっと安くしてほしい

リコメンドとして、ゴミ収集車はすぐには来られない2週間くらいは、保管せざるを得ない。その場合は、臭いを長く閉じ込める効果のある防臭用の袋を推奨する。その後は、ゴミ収集車は、最低週1回は来ると思うので、来る間隔の間だけ臭わなければよいので、それに合う安価な商品に切り替えて、費用を削減するのはどうかと考える。

今後は、避難所より多い人口の、在宅避難者向けに、災害時トレの啓発に取り組んでいきたいと考えている。

PS; 今後、女性の小用の、「シーする〜ホッと」を評価する予定。

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
9月6日運営委員会(13:30~16:00) 議事次第

1. 濱田代表挨拶
2. 災害救援ボランティア推進委員会防災事業報告 沢野委員長
3. 報告・議案など
 - 3.1. 理事会報告事項
 - 3.1.1. 寄付金報告

金額 432,000円 件数：99件 (9/3振込記録まで)

災害対応積立金とSL活動金へ。今回のSL活動金は、「災害時レシピ冊子(仮称)」の制作費に充てる。
 - 3.1.2. 各種頒布品の消費税率引き上げ後の価格について
 - ・非常用炊出袋については、年内は250円で頒布し、価格については継続審議。
第10次納品(13.5箱=船橋ネット3箱、本部3箱、座間ネット7.5箱)
 - ・ポロシャツは3500円→3600円へ
参考) 3,241円に10%をかける場合 3565円
 - ・活動帽は3,000円+税(10%)= 3,300円
 - 3.1.3. 千葉県SLネットからの活動補助金請求について
 - 添付資料_活動補助金申請書(写)
 - 千葉県ネットより春季研修でかかった費用について、補助金の申請が提出され、理事会で承認しました。
 - 3.1.4. 内閣総理大臣表彰9/5発表 千葉市SLネットワーク(深味肇SL)

※災害救援ボランティア推進委員会25周年祝賀会の予定
2020年1月28日(火)もしくは30日(木) 18:00~KKRホテル東京にて予定
 - 3.2. 2019年事業の予定
 - 2019年事業予定(理事会報告)
 - ① こども大学@かすかべ(若笠SL)
…9/7(土)共栄大学の子供対象のオープンキャンパス
 - ② 平成31年度東京都防災フェア(正式名称:みんなでワクワクぼうさいフェスタ2019)
…9/15(日)10:00~16:00、9/16(月・祝)10:00~16:00
二子玉川ライズ/ガレリア、中央広場
主催は東京都 受託はNTTアド
内容は「ブルーシートで三角テントを作ろう体験」。想定では、親子連れの来場者にロープワークを実施し、三角テントを一緒に作って、少し防災のお話を…

③ 愛川ふれあいの村主催事業親子で防災キャンプ（濱田 SL）

…10/5（土）10時～6（日）15時 愛川ふれあいの村

対象：親子 15組程度（約 50名）

主催は NPO 法人国際自然大学校。SL は防災の観点でプログラム協力。

④ 災害時の住環境・生活環境/アレルギーEXPO2019 開催

…10/29（火）12:00～19:00、10/30（水）10:00～16:00 京王プラザホテル

内容：主催者側から「ユニバーサル食」への協力依頼。お米を美味しく炊く方法。

実行委員：平田 SL（船橋）、三澤 SL（足立）、植田 SL（川崎）、山本光 SL（横浜）、天寺

⑤ SL 企画セミナー「指導者のための DIG セミナー」（一政 SL）

9月30日（月）、10月7日（月）、21日（月）の3日間。13:30～16:00

かがやきプラザにて、受講料 2000 円

⑥ SL 防災談話室の報告（木村 SL）

7/10 第 13 回・「災害食の調理実習」18:00～富士見区民館

3.3. 各地域からの報告

- ・ 埼玉県ネットから
- ・ 千葉県ネットから

☆ 九都県市合同防災訓練・千葉県会場報告 9/1 実施

主会場の高瀬町運動広場では、機関訓練と、防災フェアを実施。防災フェアでは、千葉県 SL ネットワークがブース展示。また、高瀬下水処理場管理棟 1 階では、船橋市災害ボランティアセンター運営訓練を実施。船橋社協の応援要請に基づき、千葉県社協・千葉県災害 VC 連絡会が運営支援。地元船橋 SL ネット、千葉 RB、学生がスタッフとして運営。

安倍総理大臣をはじめとする政府調査団、森田知事、松戸市長が駆け付けボランティア役として、訓練を視察。SL ネット常務理事が災害 VC の説明を行った。

- ・ 神奈川県ネットから
- ・ その他報告

4. 次回運営委員会/理事会

2019 年 10 月 4 日（金）運営委員会 13:30～16:00 かがやきプラザ 4 階

2019 年 10 月 15 日（火）理事会 13:30～16:00 九段事務局 or かがやきプラザ

11 月 1 日（金）10:00 理事会、13:30 運営委員会

12 月 5 日（木）10:00 予算理事会、13:30 運営委員会

以上